

[第九十六号 一〇一一年十一月五日発行]

福音の園[®]だより

平成十八年度「高年齢者雇用優良事業所 協会会長賞」受賞

TBSラジオ『マイコのいきいきモーニング』取材紹介

グループホーム・デイサービス介護保険事業者指定
350-0016 埼玉県川越市木野目一八七八番地一

特定非営利活動法人 福音の園・埼玉 事務局

☎ 049-230-1111 (FAX 230-1112)

福音の園[®]、Gospelgarden[®]は有限会社シャロンの商標

祝 一〇一二年 クリスマスに寄せて

「愛」は「認知症病魔」も侵蝕できない

グループホーム 福音の園・川越 ホーム長 杉澤 卓巳
開園記念コンサートで、ゲスト声楽者がイタリア
歌曲より「Caro mio ben」を歌われた。すると入居者
○さんも一緒に原詩で歌われた。入居者のお孫さんが
友人を誘つて実現した「弦楽四重奏」
コンサートでは、入居者Mさんの流す
涙をスタッフがティッシュで拭いて
差し上げた。お二人共、普段の会話



面は失われても、「感性」面は研ぎ澄まされ健在する
お姿を目の当たりにし聖書の言葉が心に迫ってきた。
『こういうわけで、いつまでも残るものは信仰と希望と
愛です。その中で一番すぐれているのは愛です。』(新約
聖書・コリント第一の手紙十三・十三)。認知症の病魔と言え

ども、一番優れている「愛」までは侵蝕する」とが
出来ないと、聖書を論じる聖職者としてではなく、
高齢者福祉介護専門職として検証し、確信できた。

※ ※ ※ ※

『神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛
された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の
命を得るためにである。』(新約聖書・ヨハネの福音書三・十六)。

神のみ子イエス・キリストの降誕を告げているこの
聖書の言葉によつて、たくさんの賛美歌が生み出さ
れました。「讃美歌 第二編一八四番」は、神は、そ
の独り子イエスをお与えになつたほどに、この私を
愛して下さつた。その神の愛は、み子を十字架につ
けて、その命をささげるほどの愛であつたと歌いま
す。第四節に「かくまでゆかしき 神の愛に なお
感ぜぬものは ひとにあらじ」。これほど素晴らしい
神の愛に、それでも心動かない者は人ではあるまい。
人にあらじ、「まるで非人だ」と歌つています。

現在の讃美歌は第四節の歌詞を載せていません。
「第四節は適切さを欠いたことばがあり削除しまし
た」と但し書きされていてます。この「人にあらじ」
を不適切であるとして削除した背景には、多く
の人を苦しめてきた差別の現実がありました。

この讃美歌を一九〇三年に作詞した三谷種吉氏

(みたにたねきち 1868~1945年)は、日本最初の音楽伝道の
草分け的存在と紹介されています。作詞者ご本人に
第四節の真意を伺うことはもはや望めません。

※ ※ ※ ※

人生の晩年には、人は例外なく「学歴や職歴、業
績(名譽)」と云つた肩書きを脱ぎ捨てるこことなり
ます。洗顔フォームで化粧を洗い落とすように「ス
ッピン」になります。「神は、その独り子イエスをお
与えになったほどに、この私を愛して下さつた」と
いうときの「私」とは、「素顔の私」です。

「スッピンな私」が愛されているのと同様、認知
症により人間の尊厳まで消されてしまうような中で、
○さんもMさんも神に愛されている。これほど素晴らしい
神の愛に気付かされた私たちが、一番優れてい
る「愛」に心動かされてお世話「させていただく」。
ここに「愛の介護」(介護の実質)があります。

「第1回介護甲子園・優勝施設」発表者に聞く



今回の園内研修は、以前福音の園で働いていた○○
○○さんの体験でした。○○さんの働く施設は、「第1
回介護甲子園」に参加され、135施設中、見事に優
勝に輝かれました。その発表のDVDは「こんな施設
にしたい」○○さんの強く、熱い思いが叶い、利用者
さんの夢だった旅行が実現できたという内容でした。
とつても感動しました(○○さんの涙にも)。

しかし、そこに行き着くまでには、施設や上司を
責めたり、色々な葛藤の7年だったようです。クリス
チヤンになつた○○さんは、教会で祈る中「自分が悪
かった」と気付いて反省し、少しずつ変わってきたと
話されました。私は、自分を見つめ直す事が出来、反省
するつてとてもすごい事だと思います。話しを聞か
せて頂き、私も8年を振り返って反省し、今後もっと
「利用者本位」を忘れないでお世話させて頂きます。

（追伸）先日家族旅行に行き、野球一筋の息子が夕食中、
と応援してくれました。おみやげ屋さんで目についた

言葉を、私の回りの皆様へ送ります。「ありがとうございます。
なたがいてくれたお陰です」。
(二階介護職・○○○○)
『○○』手打ちそば昼食会 ○○○○様(川越市)

御
礼